

# 履修の手引き

## Registration Handbook

(2026年4月入学)

**For Students Admitted in 2026 April**



岐阜大学大学院連合農学研究科

**The United Graduate School of Agricultural Science,  
Gifu University**

## 目 次

I	研究科教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）	1
II	研究科卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）	3
III	カリキュラムマップ	4
IV	連合農学研究科（博士課程）教育課程表	5
V	科目概要	6
VI	履修の申請について	7
VII	修了要件について	7
VIII	成績評価について	7
IX	成績評価に対する異議申し立てについて	8
X	自由履修単位について	8
	履修登録カード Sample	18

## CONTENTS

I	Graduate School Curriculum Policy	9
II	Graduate School Diploma Policy	10
III	Curriculum Map	12
IV	Curriculum Chart	13
V	Subject	14
VI	Registration	16
VII	Requirements for Completion	16
VIII	Grading Scale	16
IX	Objection of Grading Evaluation	17
X	Credit Transfer	17
	Registration Card (Sample)	18

## I 研究科教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

本研究科は課程プログラムにおいて共通科目及び専攻開講科目を提供します。以下に主な科目等とそれぞれの目的を示します。これらの履修を通して高度の専門能力と豊かな学識、広い視野をもった研究者及び高度専門技術者を育成していきます。

1. 総合農学ゼミナール、インターネットチュートリアル：参加及び履修によって広範囲の高度な専門知識を習得します。また、国際コミュニケーション及びプレゼンテーション能力と情報分析・評価能力等を育みます。
2. 研究者倫理・職業倫理、メンタルヘルス・フィジカルヘルス：研究者・専門職業人にとっての倫理及び自己管理能力を育みます。
3. 特別講義、特別ゼミナール、特別演習：履修により、高度で広範な専門知識を習得します。
4. 特別研究：半年毎に開催される中間発表等において、指導教員3名から博士論文研究についての質問や有益なアドバイスを受け、研究に反映させることにより、論文の完成へ導きます。学年進行に伴う努力の積み上げにより、第3者から指摘された問題に対して適切に対応する能力を育み、最終試験での評価として結実します。このプロセスを通してプレゼンテーション能力を高め、幅広い専門知識の蓄積と活用のための整理・体系化の仕方を学びます。
5. 農学特別講義（日本語・英語、多地点遠隔講義）：広範囲の高度な専門知識を習得し、合わせて国際性とコミュニケーション能力を育みます。
6. 学際特別講義（日本語・英語、多地点遠隔講義）：学際分野の高度な専門知識を習得し、自身の研究分野の位置づけを理解するとともに、国際性とコミュニケーション能力を育みます。
7. 独創的な課題研究と論文作成：問題解決の手法、論理的な思考法、発展的課題の設定法を育み、国内外の学会で発表するとともに学術論文として公表することを学び、博士論文の基盤とします
8. 国際学会海外渡航助成：プレゼンテーション能力及び国際性を一層高める機会が得られるとともに、海外で自己の研究を客観的に評価される機会を得ます。
9. TA 及び RA：学生実験・実習・演習の教育補助などを行うことによって、教育の実践経験を積んでいきます。また、教員の研究を補助することによって関連研究の進め方を実践下で学びます。

### 岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻のカリキュラムポリシー

本専攻では、食品科学技術に関する学理とデザイン思考の要素を取り入れ標準化した研究リテラシーに基づく博士論文研究を中心とする教育課程を提供します。そのカリキュラムは、日本とインド双方での留学と国際協働による研究活動を含み、それぞれの地域で異なる文化・産業への理解を深めることにより、通常専攻のカリキュラムポリシーに加えて、異

文化への適応力と豊かな国際性を身につけることができます。

#### **岐阜大学・リール大学（フランス）の共同指導学位プログラムのカリキュラムポリシー**

本プログラムでは、農学を基軸とした生命科学に関する学理を追求する、研究を主とした教育課程を提供します。カリキュラムは、日本とフランス双方での留学と国際協働による研究活動を含み、それぞれの地域で異なる文化・産業への理解を深めることにより、通常専攻のカリキュラムポリシーに加えて、異文化への適応力と豊かな国際性を身につけることができます。

#### **岐阜大学・ヴィータウタス・マグヌス大学（リトアニア）の共同指導学位プログラムのカリキュラムポリシー**

本プログラムでは、植物科学・動物科学・食品科学・生態科学・森林科学・環境科学の分野で、世界に展開する「農学」を追求する、研究を主とした教育課程を提供します。カリキュラムは、日本とリトアニア双方での留学と国際協働による研究活動を含み、それぞれの地域で異なる文化・産業への理解を深めることにより、通常専攻のカリキュラムポリシーに加えて、異文化への適応力と豊かな国際性を身につけることができます。

学修成果の評価については、全学的な申し合わせ及び各科目のシラバスに記載された成績評価項目等に基づき、授業目標への達成度により評価を行います。

## Ⅱ 研究科卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

研究科は、高度の専門能力と豊かな学識、広い視野を持った研究者及び高度専門技術者を養成し、修了時に以下の能力を備えていることを保証します。

1. 各自の専門領域における学識と高度な技術活用能力や分析能力。
2. 専門領域に関連した分野における種々の諸問題について、幅広い知識をもって科学的に解説する能力。
3. 独創的な研究課題を設定し、解決して内容を学術論文として出版化できる能力。
4. 国内外の研究者・技術者と共同でプロジェクトを実施・推進できる能力。
5. 研究者や高度専門技術者としての倫理性を理解し、規範として行動する能力。

なお、課程修了にあつては、修了者の上記能力の修得度・達成度を保証するために厳格な学位認定を行います。

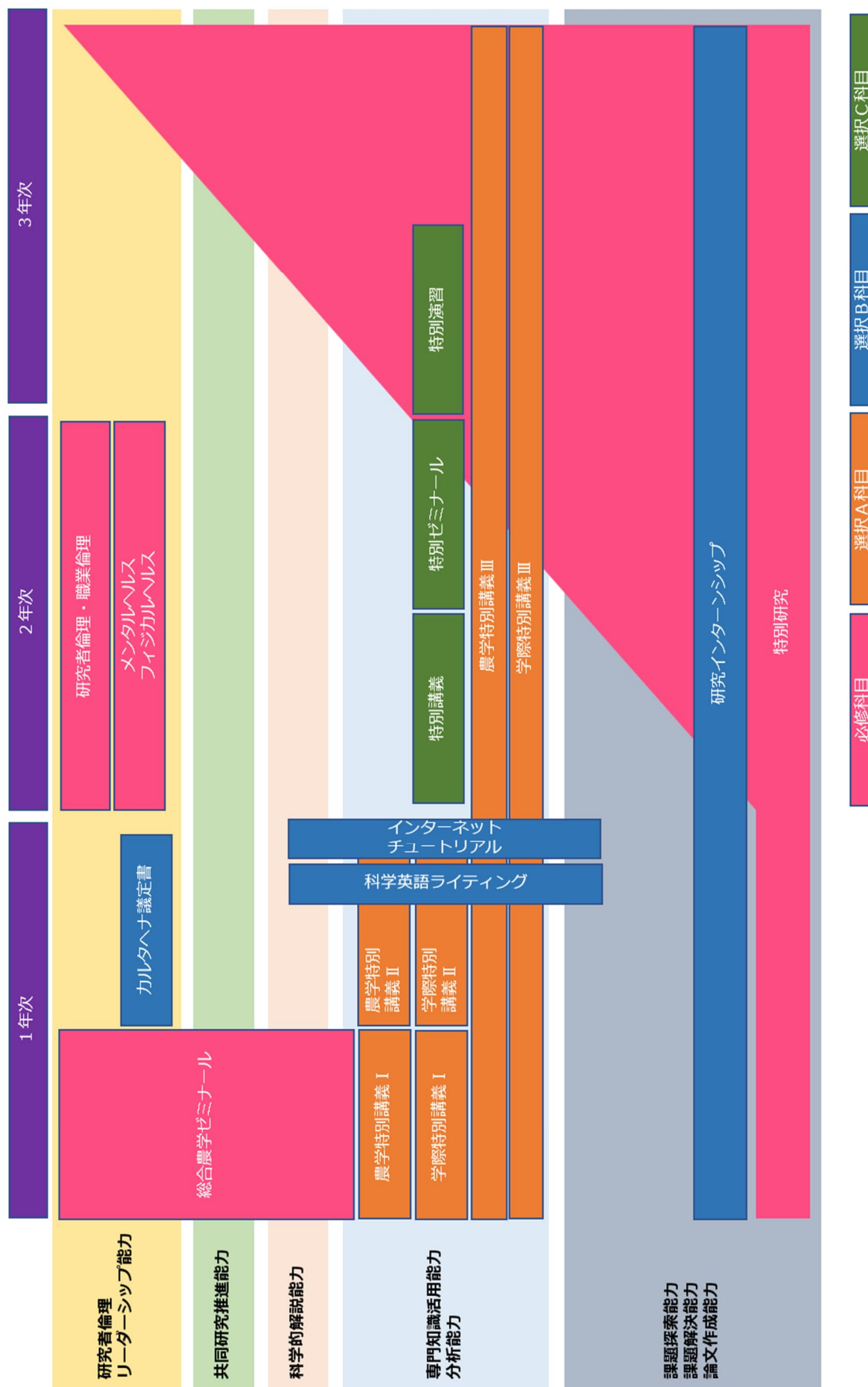
学位認定に必要な専門的能力の内容と水準は、以下のとおりです。

内 容	水 準
専門知識・技術の活用能力および分析能力	各自の専門領域における学識に基づき、高度な技術の活用や分析ができる。
科学的解説能力	専門領域に関連した分野における種々の諸問題について、幅広い知識をもって科学的に説明できる。
研究課題探索および解決能力、 学術論文作成能力	独創的な研究課題を設定・解決し、その内容を学術論文として出版できる。
共同研究推進能力	国内外の研究者・技術者と共同でプロジェクトを実施・推進できる。
研究者倫理とリーダーシップ能力	研究者や高度専門技術者としての倫理性を理解し、規範として行動できる。

地球という生態系、その環境の中で、食料や生物資材の生産を支える包括的な科学技術及び文化を発展させ、人類の生存と福祉に貢献する農学について学び、高い見識を有し、理念を理解した修了生に博士（農学）の授与を認める。

地球という生態系、その環境の中で、人々の生活と健康を支える包括的な科学技術及び文化を発展させ、人類の生存と福祉に貢献する、農学を基軸にした生命科学、応用化学、環境科学などの学際領域について学び、高い見識を有し、理念を理解した修了生に博士（学術）の授与を認める。

### Ⅲ カリキュラムマップ



## IV 連合農学研究科（博士課程）教育課程表

科目区分	専攻 / 学位の種類	必修 選択	科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員	開講予定時期						
								1年次生		2年次生		3年次生		
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	
共通科目	生物生産科学 生物環境科学 生物資源科学	必修	総合農学ゼミナール	1	15	連続3日間集中	チームティーチング	◎						
			研究者倫理・職業倫理	0.5	8	連続2日間集中	担当教員			◎				
			メンタルヘルス・フィジカルヘルス	0.5	8		担当教員			◎				
	生物生産科学 生物環境科学 / 農学 生物資源科学	選択A	農学特別講義Ⅰ(日本語)	1	15	遠隔	オムニバス	◎		○		○		
			農学特別講義Ⅱ(英語)	1	15	遠隔	オムニバス	◎		○		○		
	生物生産科学 生物環境科学 / 学術 生物資源科学	選択A	農学特別講義Ⅲ(英語)	1	15	対面・遠隔	オムニバス			随時開講				
			学際特別講義Ⅰ(日本語)	1	15	遠隔	オムニバス	◎		○		○		
			学際特別講義Ⅱ(英語)	1	15	遠隔	オムニバス	◎		○		○		
	生物生産科学 生物環境科学 生物資源科学	選択B	学際特別講義Ⅲ(英語)	1	15	対面・遠隔	オムニバス			随時開講				
			科学英語ライティング	1	15	対面・遠隔	担当教員	◎		○		○		
研究インターンシップ			1	15	訪問	客員教授ほか	随時開講							
インターネットチュートリアル			1	15	インターネット	担当教員	◎		○		○			
専門科目	生物生産科学	必修	生物学特別研究	6	90	対面・遠隔	主・第1副・第2副指導教員	通年						
			生物学特別講義	1	15	対面・遠隔	主指導教員			◎				
		選択C	生物学特別ゼミナール	1	15	対面・遠隔	第1副指導教員				◎			
			生物学特別演習	1	15	対面・遠隔	第2副指導教員					◎		
	生物環境科学	必修	生物環境科学特別研究	6	90	対面・遠隔	主・第1副・第2副指導教員	通年						
			生物環境科学特別講義	1	15	対面・遠隔	主指導教員			◎				
		選択C	生物環境科学特別ゼミナール	1	15	対面・遠隔	第1副指導教員				◎			
			生物環境科学特別演習	1	15	対面・遠隔	第2副指導教員					◎		
	生物資源科学	必修	生物資源科学特別研究	6	90	対面・遠隔	主・第1副・第2副指導教員	通年						
			生物資源科学特別講義	1	15	対面・遠隔	主指導教員			◎				
		選択C	生物資源科学特別ゼミナール	1	15	対面・遠隔	第1副指導教員				◎			
			生物資源科学特別演習	1	15	対面・遠隔	第2副指導教員					◎		

- ・ 修了に必要な最低単位数は12単位（必修8単位、選択4単位）とする。
- 開講時期： ◎主開講時期、○受講可能時期
- ・ 農学特別講義Ⅰ、Ⅱ、Ⅲと学際特別講義Ⅰ、Ⅱ、Ⅲはいずれかのみ履修可

## V 科目概要

### 1 必修科目 (8単位)

#### 共通科目

科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
総合農学ゼミナール	1	15	連続3日間集中	チームティーチング
研究者倫理・職業倫理	0.5	8	連続2日間集中	担当教員
メンタルヘルス・フィジカルヘルス	0.5	8		担当教員

#### 専門科目 (所属専攻の科目を受講)

科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
生物生産科学特別研究	6	90	対面・遠隔	主・第1副・第2副指導教員
生物環境科学特別研究	6	90	対面・遠隔	主・第1副・第2副指導教員
生物資源科学特別研究	6	90	対面・遠隔	主・第1副・第2副指導教員

### 2 選択科目 (4単位)

選択 A、選択 B、選択 C の科目群からそれぞれ1単位以上修得し、合計4単位以上修得してください

#### 共通科目

学位に付記する専攻分野の名称: 「博士 (農学)」又は「博士 (学術)」

#### i : 博士 (農学) / Doctor of Philosophy in Agricultural Science

	科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
選択 A	農学特別講義 I (日本語)	1	15	遠隔	オムニバス
	農学特別講義 II (英語)	1	15	遠隔	オムニバス
	農学特別講義 III (英語)	1	15	対面・遠隔	オムニバス

#### ii : 博士 (学術) / Doctor of Philosophy

	科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
選択 A	学際特別講義 I (日本語)	1	15	遠隔	オムニバス
	学際特別講義 II (英語)	1	15	遠隔	オムニバス
	学際特別講義 III (英語)	1	15	対面・遠隔	オムニバス

・農学特別講義 I, II, III と学際特別講義 I, II, III はいずれかのみ履修可

	科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
選択 B	インターネットチュートリアル	1	15	インターネット	担当教員
	研究インターンシップ	1	15	訪問	客員教授ほか
	科学英語ライティング	1	15	対面・遠隔	担当教員
	カルタヘナ議定書	1	15	対面・遠隔	担当教員

### 専門科目（所属専攻の科目を受講）

	科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
選択 C	生物生産科学特別講義	1	1 5	対面・遠隔	主指導教員
	生物環境科学特別講義	1	1 5	対面・遠隔	主指導教員
	生物資源科学特別講義	1	1 5	対面・遠隔	主指導教員
	生物生産科学特別ゼミナール	1	1 5	対面・遠隔	第1副指導教員
	生物環境科学特別ゼミナール	1	1 5	対面・遠隔	第1副指導教員
	生物資源科学特別ゼミナール	1	1 5	対面・遠隔	第1副指導教員
	生物生産科学特別演習	1	1 5	対面・遠隔	第2副指導教員
	生物環境科学特別演習	1	1 5	対面・遠隔	第2副指導教員
	生物資源科学特別演習	1	1 5	対面・遠隔	第2副指導教員

### VI 履修の申請について

必修科目及び選択科目の履修登録については、各自が行ってください。

履修登録は、「履修登録カード」（別紙）によって行います。必修科目・選択 A・選択 B は入学時に、選択 C は履修年次に連合農学係へ提出してください。

### VII 修了要件について

本研究科に3年以上在学したうえ、定める単位を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した者には「博士（農学）」又は「博士（学術）」の学位を授与します。ただし、特に優れた研究業績を上げた者の在学期間については、短縮されることがあります。

修了に必要な最低修得単位数は、12単位です。うち8単位は必修科目を受講し、残りの4単位を選択科目から修得してください。

博士（学術）を希望する際は、入学時（履修登録まで）に理由を添えて申請を行う必要がある。その可否は、代議員会が審議し決定するものとする。

学位論文申請資格については、別冊「学位論文提出及び審査の手引」によるので、よく読んでください。

### VIII 成績評価について

成績の評価方法は、各シラバスに記載した方法により評価します。

評価	評価点数	成績	備考
秀	90～100点	合格	
優	80～89点	合格	
良	70～79点	合格	
可	60～69点	合格	
不可	0～59点	不合格	

## IX 成績評価に対する異議申し立てについて

成績評価に関し、次の場合に限り、「成績異議申立書」(別紙様式1号)により研究科長に申し立てができます。(提出は連合農学係へ)

1. 成績の誤記入等、明らかに授業科目担当教員の誤りであると思われるもの
2. 授業案内(シラバス)等により学生に周知している学習到達目標、成績評価の基準・方法から、明らかに成績評価について疑義があると思われるもの。

連合農学係は、申立書受理後速やかに成績の評価内容の確認を行い、結果を学生に通知する。

## X 自由履修単位について

本研究科では、他大学・他研究科等で開講される科目について、自由履修単位として認定することができます。修得した自由履修単位は学業成績証明書に記載されます。ただし、自由履修単位は修了に必要な単位(12単位)には含まれません。

自由履修単位として認定できる科目は、本学又は他研究科が開講する科目、本研究科の教員が特別に開講する科目又は本研究科が特に必要と認めた科目です。

自由履修科目の履修を願い出る者は、自由履修科目申請書の提出が必要となりますので、履修届と併せて提出してください。

## I Graduate School Curriculum Policy

The United Graduate School of Agricultural Science, Gifu University (UGSAS, GU) provides common and specialized subjects through its course program. The main subjects and their purposes are explained below. The UGSAS, GU fosters researchers and professional engineers/technologists with highly professional competence, abundant academic knowledge, and a broad perspective by accomplishing these studies.

1. **"Integrated Agricultural Seminar" and "Internet Tutorial"**  
Students will acquire a wide range of highly professional knowledge by taking and completing these subjects. In addition, students will develop skills such as international communication, presentation, analyzing, and assessing information.
2. **"Researcher Ethics / Professional Ethics" and "Mental Health / Physical Health"**  
Students will develop ethics and self-management skills required for researchers and professionals.
3. **"Special Lecture", "Special Seminar", and "Advanced Seminar"**  
Students will acquire a broad range of highly professional knowledge by completing these courses.
4. **"Thesis Research"**  
Students will receive questions and valuable advice regarding their doctoral dissertation research from three supervisors at the midterm presentation held every half a year or on other occasions, and through reflecting on such advice in their research, they will be led to complete their dissertation. By accumulating efforts as they advance to the following year, students will develop the ability to correctly respond to issues pointed out by third persons. The accumulated efforts will produce fruit, which will be evaluated in the final examination. Through this process, students will improve presentation skills and learn organizational skills and systematization skills that are necessary for the accumulation and utilization of a wide range of professional knowledge.
5. **"Special Lecture on Agriculture (Japanese / English)" (Multi-point distance learning)**  
Students will acquire a wide range of highly professional knowledge and develop international perspectives and communication skills.
6. **"Interdisciplinary Special Lecture (Japanese / English)" (Multi-point distance learning)**  
Students will acquire highly professional knowledge, understand the role of their own field of study, and develop international perspectives and communication skills.
7. **Research on a creative subject and preparation of dissertation**  
Students will learn how to solve issues, think logically, and set constructive subjects, and further learn how to present their research at scientific meetings (domestic and international) and to publish academic papers, which will become the basis of doctoral dissertations.
8. **Aid for overseas travel to attend the international conference**  
Students will be given opportunities to enhance their presentation skills and international perspective and to have their research evaluated subjectively in foreign countries.
9. **TA (Teaching Assistant) and RA (Research Assistant)**  
Through assisting students' experiments, training, and practice, students will accumulate practical experience for teaching. By assisting teachers' research, students will also learn how to conduct relevant research in a practical situation.

### **Curriculum Policy of International Joint Ph.D. Program in Food and Technology, Gifu University and Indian Institute of Technology, Guwahati (India)**

In this program, we will provide a curriculum focused on doctoral dissertation research based on standardized research literacy that incorporates elements of science and design thinking related to food science and technology; The curriculum includes study abroad in partner universities as well as International collaborative research activities. By deepening an understanding of different cultures and industries in each region, students will be able to acquire adaptability to different cultures and internationality in addition to the above curriculum policy.

### **Curriculum Policy of Cotutelle Program between Gifu University and the University of Lille (France)**

In this program, we will provide a curriculum focused mainly on research to pursue scientific principles related to biological science based on agricultural science. The curriculum includes studying in the partner university as well as international collaborative research activities. In addition to the above curriculum, by deepening an understanding of different cultures and industries in each region, students will be able to acquire adaptability to different cultures and international perspectives.

### **Curriculum Policy of Cotutelle Program between Gifu University and Vytautas Magnus University (Lithuania)**

In this program, we will provide a curriculum focused mainly on worldwide research to pursue "agricultural science", including plant science, animal science, food science, ecological science, forest science and environmental science. The curriculum includes studying in the partner university as well as international collaborative research activities. In addition to the above curriculum, by deepening an understanding of different cultures and industries in each region, students will be able to acquire adaptability to different cultures and international perspectives.

Learning outcomes are assessed according to the level of achievement of class goals based on, among other things: the relevant university-wide agreement; and the performance assessment items listed in the syllabus of each subject.

## **II Graduate School Diploma Policy**

The United Graduate School of Agricultural Science, Gifu University (UGSAS, GU) is committed to fostering researchers and professional engineers/technologists with exceptional expertise, extensive academic knowledge, and a broad perspective. The Doctor of Philosophy (in Agricultural Science) conferred by UGSAS, GU serves as a testament to the quality and capabilities of its recipients, ensuring that they possess the following competencies:

1. The ability to apply advanced technologies and conduct in-depth analyses grounded in extensive academic knowledge within their specialized fields.
2. The ability to integrate broad interdisciplinary knowledge and provide scientific explanations for a wide range of issues related to their area of expertise.
3. The ability to identify compelling research topics, address complex challenges, and disseminate their findings through academic publications.
4. The ability to initiate, implement, and collaborate on research projects with scholars and professionals both within Japan and internationally.
5. The ability to comprehend and adhere to both codified and implicit ethical principles governing researchers and highly specialized engineers/technologists.

To uphold the highest academic standards, UGSAS, GU maintains a rigorous and stringent evaluation process for awarding the doctoral degree, ensuring that all recipients have attained these five essential competencies at an advanced level.

〈“Requirements” and “Criteria” for Degree Authorization〉

Requirement	Criteria
Application of Academic Knowledge, Technologies and Analytical Skills	Able to apply the advanced technologies and develop an analysis based on the academic knowledge in the specialized field.
Provision of Scientific Explanation	Able to apply broad knowledge and provide scientific explanations for various issues in the relevant fields to the specialty.
Research Development from Topic to Publication	Able to develop an interesting research topic, solve the problems and make the results into publication as an academic paper.
Implementation of Joint Project	Able to implement and pursue a joint project with other researchers and engineers/technologists in and out of Japan.
Observance of Ethics	Able to understand and observe both codified and uncoded ethics of researchers and highly professional engineers/technologists.

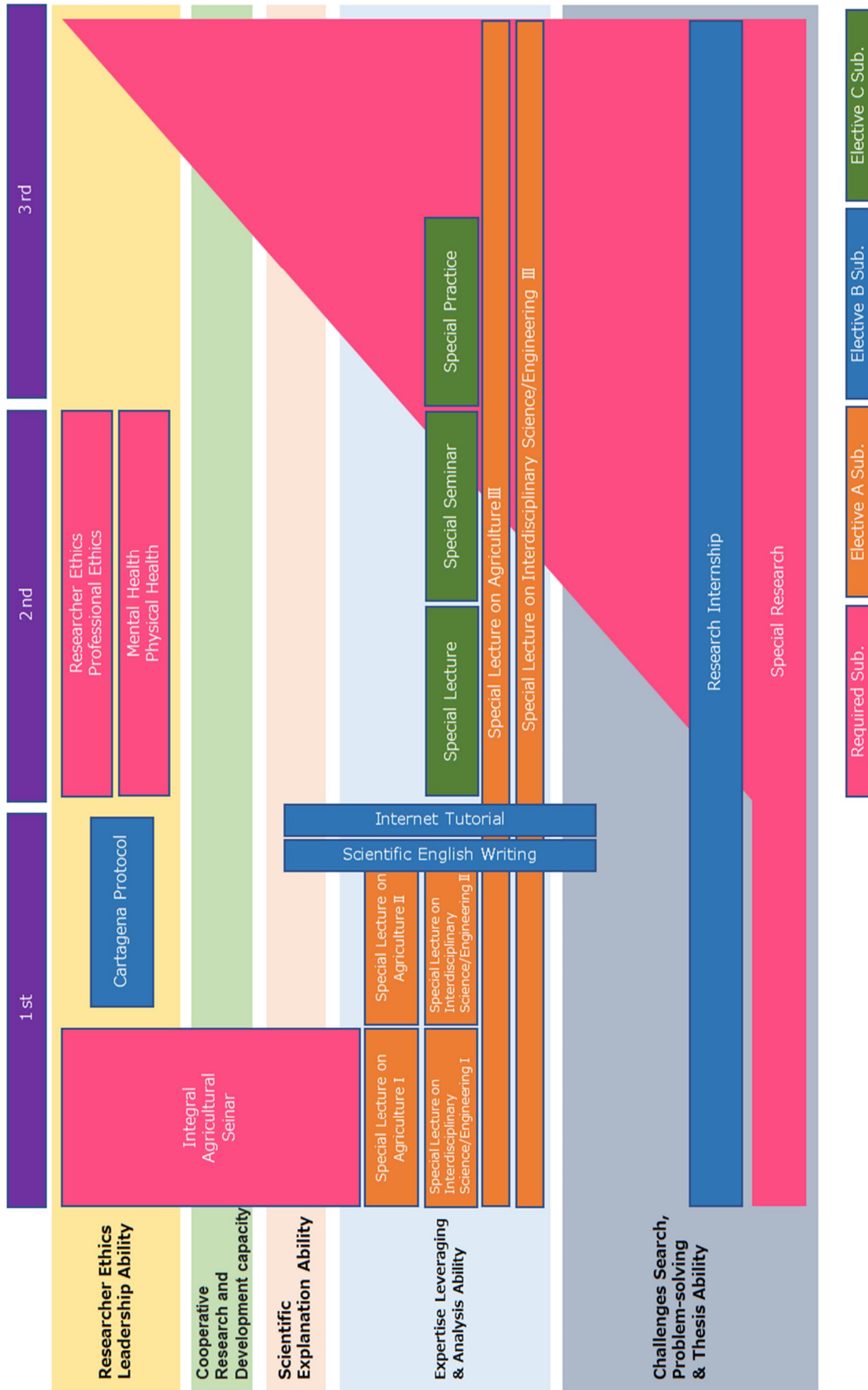
**The degree of Doctor of Philosophy in Agricultural Science** shall be conferred upon students who meet the following requirements:

- Have pursued the study of agricultural science, a discipline that, within the framework of Earth's ecosystems and environment, advances comprehensive scientific technologies and cultural practices to sustain food and biological material production, thereby contributing to the prosperity and well-being of humankind.
- Demonstrate profound insight into agricultural science and a deep comprehension of its fundamental principles.

**The degree of Doctor of Philosophy** shall be conferred upon students who meet the following requirements:

- Have engaged in the study of interdisciplinary fields centered on agricultural science, including biological science, applied science, and environmental science--disciplines that, within the framework of Earth's ecosystems and environment, advance comprehensive scientific technologies and cultural practices to sustain human life and health while contributing to the existence and well-being of humankind.
- Demonstrate profound insight into these fields and a deep understanding of their fundamental principles.

### III Curriculum Map



# IV Curriculum Chart

	Course /Ph.D. (Agric. Sci) /Ph.D. (Expertise field is not specified)	Required Elective	Subject	Credits	Hours	Lecture Style	Lecturer	Schedule					
								1st year		2nd year		3rd year	
								1st semester	2nd semester	1st semester	2nd semester	1st semester	2nd semester
Common	Science of Biological Production Science of Biological Environment Science of Biological Resources	Required	Integrated Agricultural Seminar Researcher Ethics, Professional Ethics Mental Health, Physical Health	1 0.5 0.5	15 8 8	3days intensive seminar 2days intensive seminar	Team Teaching Lecturer in Charge Lecturer in Charge	⊙	⊙	⊙	⊙		
	Science of Biological Production Science of Biological Environment Science of Biological Resources	Elective A	Special Lecture on Agriculture I (Japanese) Special Lecture on Agriculture II (English) Special Lecture on Agriculture III (English)	1 1 1	15 15 15	Remote lecture Remote lecture In person / Remote lecture	Vary by lecture Vary by lecture Vary by lecture	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙		
	Science of Biological Production Science of Biological Environment Science of Biological Resources	Elective A	Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I (Japanese) Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering II (English) Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering III (English)	1 1 1	15 15 15	Remote lecture Remote lecture In person / Remote lecture	Vary by lecture Vary by lecture Vary by lecture	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙		
	Science of Biological Production Science of Biological Environment Science of Biological Resources	Elective B	Scientific English Writing Research Internship Internet Tutorial Research Activity and Convention on Biological Diversity and its Protocols	1 1 1 1	15 15 15 15	In person / Remote lecture Visiting Internet In person / Remote lecture	Lecturer in Charge Guest lecturers Lecturer in Charge Lecturer in Charge	⊙ ⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙ ⊙		
	Science of Biological Production	Required	Thesis Research on Science of Biological Production	6	90	In person / Remote lecture	Primary Academic / First Co-Academic Supervisor	⊙	⊙	⊙	⊙		
	Science of Biological Production	Elective C	Special Lecture on Science of Biological Production Special Seminar on Science of Biological Production Advanced Seminar on Science of Biological Production	1 1 1	15 15 15	In person / Remote lecture In person / Remote lecture In person / Remote lecture	Primary Academic Supervisor First Co-Academic Supervisor Second Co-Academic Supervisor	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙		
	Science of Biological Environment	Required	Thesis Research on Science of Biological Environment	6	90	In person / Remote lecture	Primary Academic / First Co-Academic Supervisor	⊙	⊙	⊙	⊙		
	Science of Biological Environment	Elective C	Special Lecture on Science of Biological Environment Special Seminar on Science of Biological Environment Advanced Seminar on Science of Biological Environment	1 1 1	15 15 15	In person / Remote lecture In person / Remote lecture In person / Remote lecture	Primary Academic Supervisor First Co-Academic Supervisor Second Co-Academic Supervisor	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙		
	Science of Biological Resources	Required	Thesis Research on Science of Biological Resources	6	90	In person / Remote lecture	Primary Academic / First Co-Academic Supervisor	⊙	⊙	⊙	⊙		
	Science of Biological Resources	Elective C	Special Lecture on Science of Biological Resources Special Seminar on Science of Biological Resources Advanced Seminar on Science of Biological Resources	1 1 1	15 15 15	In person / Remote lecture In person / Remote lecture In person / Remote lecture	Primary Academic Supervisor First Co-Academic Supervisor Second Co-Academic Supervisor	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙	⊙ ⊙ ⊙		

- The minimum credits required for completion is 12 (8 credits from required subjects and 4 credits from elective subjects).

- Obtain at least one credit from each Elective group, and make it four (or more) credits in total.

- In Elective A, choose either Special Lecture on Agriculture I, II, III or Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I, II, III.

(If you take Special Lecture on Agriculture I, II, III, you cannot take Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I, II, III and vice versa.)

## V Subject

### 1 Required Subject (8 credits)

#### Common Subject

Subject Name	Credit	Hours	Lecture Style	Lecturer
Integrated Agricultural Seminar	1	15	3days intensive seminar	Team Teaching
Researcher Ethics, Professional Ethics	0.5	8	2days intensive seminar	Lecturer in charge
Mental Health, Physical Health	0.5	8		Lecturer in charge

#### Specialized Subject (Take respective course subjects.)

Subject Name	Credit	Hours	Lecture Style	Lecturer
Thesis Research on Science of Biological Production	6	90	In person / Remote lecture	Primary Academic / First Co-Academic / Second Co-Academic Supervisor
Thesis Research on Science of Biological Environment	6	90	In person / Remote lecture	Primary Academic / First Co-Academic / Second Co-Academic Supervisor
Thesis Research on Science of Biological Resources	6	90	In person / Remote lecture	Primary Academic / First Co-Academic / Second Co-Academic Supervisor

### 2 Elective Subject (4 credits)

Obtain at least one credit from each Elective group (Elective A, Elective B, and Elective C), and make it four (or more) credits in total.

#### Common Subject

「Doctor of Philosophy in Agricultural Science」 or 「Doctor of Philosophy」

#### i : Doctor of Philosophy in Agricultural Science / 博士 (農学)

	Subject Name	Credit	Hours	Lecture Style	Lecturer
Elective A	Special Lecture on Agriculture I (Japanese)	1	15	Remote lecture	Vary by lecture
	Special Lecture on Agriculture II (English)	1	15	Remote lecture	Vary by lecture
	Special Lecture on Agriculture III (English)	1	15	In person / Remote lecture	Vary by lecture

#### ii : Doctor of Philosophy / 博士 (学術)

	Subject Name	Credit	Hours	Lecture Style	Lecturer
Elective A	Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I (Japanese)	1	15	Remote lecture	Vary by lecture
	Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering II (English)	1	15	Remote lecture	Vary by lecture
	Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering III (English)	1	15	In person / Remote lecture	Vary by lecture

• In Elective A, choose either Special Lecture on Agriculture I, II, III or Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I, II, III.

(If you take Special Lecture on Agriculture I, II, III, you cannot take Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I, II, III and vice versa.)

	<b>Subject Name</b>	<b>Credit</b>	<b>Hours</b>	<b>Lecture Style</b>	<b>Lecturer</b>
Elective B	Internet Tutorial	1	15	Internet	Lecturer in Charge
	Research Internship	1	15	Visiting	Guest lecturers
	Scientific English Writing	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge
	Research Activity and Convention on Biological Diversity and its Protocols	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge

**Specialized Subject** (Take respective course subjects.)

	<b>Subject Name</b>	<b>Credit</b>	<b>Hours</b>	<b>Lecture Style</b>	<b>Lecturer</b>
Elective C	Special Lecture on Science of Biological Production	1	15	In person / Remote lecture	Primary Academic Supervisor
	Special Lecture on Science of Biological Environment	1	15	In person / Remote lecture	Primary Academic Supervisor
	Special Lecture on Science of Biological Resources	1	15	In person / Remote lecture	Primary Academic Supervisor
	Special Seminar on Science of Biological Production	1	15	In person / Remote lecture	First Co-Academic Supervisor
	Special Seminar on Science of Biological Environment	1	15	In person / Remote lecture	First Co-Academic Supervisor
	Special Seminar on Science of Biological Resources	1	15	In person / Remote lecture	First Co-Academic Supervisor
	Advanced Seminar on Science of Biological Production	1	15	In person / Remote lecture	Second Co-Academic Supervisor
	Advanced Seminar on Science of Biological Environment	1	15	In person / Remote lecture	Second Co-Academic Supervisor
	Advanced Seminar on Science of Biological Resources	1	15	In person / Remote lecture	Second Co-Academic Supervisor

## VI Registration

You are responsible for registering for the classes you wish to attend by submitting a registration card. For the required subjects, elective A and elective B, submit the card by the designated date in the first year. For the elective C, submit the card by the designated date in the year you attend the class.

## VII Requirements for Completion

Successful completion of this doctoral course requires a residency of 3 years or more and acquisition of the prescribed credits. In addition, a student must pass the review of his/her doctoral dissertation along with the final examination. The successful completer will be awarded a Doctor of Philosophy in Agricultural Science or a Doctor of Philosophy. However, the aforementioned period of attendance may be shortened for any student who has achieved particularly outstanding research results.

To successfully complete this graduate course, at least 12 credits must be earned, 8 of which must be in required subjects with the remaining 4 in elective subjects.

A student who intends to obtain a Doctor of Philosophy at the completion of the Doctoral Program has to submit an application to UGSAS by the time of enrollment (course registration). The reason(s) for applying for a Doctor of Philosophy must be mentioned in the application. The delegates of UGSAS will discuss the propriety.

As for the Eligibility Review for Doctoral Dissertation Application, please refer to the separate volume "Handbook for Doctoral Dissertation".

## VIII Grading Scale

Refer to each syllabus for evaluation methods.

<b>Grade</b>	<b>Scale</b>	<b>Result</b>	<b>Remarks</b>
Superior	90 - 100	Pass	
Excellent	80 - 89	Pass	
Good	70 - 79	Pass	
Fair	60 - 69	Pass	
Poor	0 - 59	Fail	

## **IX Objection of Grading Evaluation**

With respect to the grade evaluation, only in the following cases, you can file a request to the Dean of the UGSAS by “Objections of grading evaluation Form (Attachment Form No.1). ※ Submit to the UGSAS, GU office

1. Things that seem to be mistakes of professors in charge of course subjects, such as misprints of grades
2. Things that are clearly in doubt about the grade assessment from the learning goals and the criteria / method of grade evaluation that are widely informed to students by class guidance (syllabus) etc.

The UGSAS, GU office confirms the evaluation content of the grade promptly after accepting the written motion and notifies the student of the result.

## **X Credit Transfer**

UGSAS accepts transfer credits you earned at other accredited universities / institutions. Transferred credits will be mentioned in your academic records, however, please be aware that the transferred credit will not be counted towards the required credits (12 credits) for completion.

For the details about accredited universities/institutions, please ask UGSAS, GU office.

If you wish to transfer the credits, please submit an application form along with a Registration Card.

提出日 2026年 4 月15 日  
Date

必修科目・選択A・選択B  
Required  
Elective A, Elective B

履修登録カード(2026年4月入学)  
Registration Card (2026 April)

学籍番号 School Register Number	
氏名 Name	主指導教員 Primary Academic Supervisor
連絡先 (研究室) Laboratory / Phone Number	
E-mail	@

学位に付記する専攻分野の名称	授業科目名 Subject Name	単位数 Credit	履修年次 Schedule					
			2026-4	2026-10	2027-4	2027-10	2028-4	2028-10
			1年前期 1st year 1st Semester	1年後期 1st year 2nd Semester	2年前期 2nd year 1st Semester	2年後期 2nd year 2nd Semester	3年前期 3rd year 1st Semester	3年後期 3rd year 2nd Semester
必修科目 Required	総合農学ゼミナール Integrated Agricultural Seminar	1	○					
	研究者倫理・職業倫理 Research Ethics, Professional Ethics	0.5			○			
	メンタルヘルス・フィジカルヘルス Mental Health, Physical Health	0.5			○			
	生物(生産/環境/資源)科学 特別研究 Thesis Research on Science of Biological (Production/Environment/Resources)	6			○			
選択科目 Elective A	博士(農学) /Doctor of Philosophy in Agricultural Science	農学特別講義Ⅰ(日本語) Special Lecture on Agriculture I (Japanese)	1	○				
		農学特別講義Ⅱ(英語) Special Lecture on Agriculture II (English)	1					
		農学特別講義Ⅲ(英語) Special Lecture on Agriculture III (English)	1					
	博士(学術) /Doctor of Philosophy	学際特別講義Ⅰ(日本語) Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I (Japanese)	1					
		学際特別講義Ⅱ(英語) Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering II (English)	1		○			
		学際特別講義Ⅲ(英語) Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering III (English)	1					
	共通科目 Common	科学英語ライティング Scientific English Writing	1	○				
		研究インターンシップ Research Internship	1					
		インターネットチュートリアル Internet Tutorial	1	○				
カルタヘナ議定書 Research Activity and Convention on Biological Diversity and its Protocols		1						

【Notes】

- ・教育課程表により講義の開講予定時期を確認のうえ、履修予定年次に○を付けてください。
- ・選択科目は、選択A、選択B、選択Cの科目群からそれぞれ1単位以上修得し、合計4単位以上修得してください。
- ・提出する前にコピーを取って保管してください。
- ・農学特別講義Ⅰ、Ⅱ、Ⅲと学際特別講義Ⅰ、Ⅱ、Ⅲはいずれかのみ履修可

- ・Please read carefully the curriculum and the syllabi before completing this form (Scheduled time of each subject is mentioned in each syllabus).
- ・Obtain at least one credit from each Elective group (Elective A, Elective B, and Elective C), and make it four (or more) credits in total.
- ・Be sure to keep in hand a copy of the original.

・In Elective A, choose either Special Lecture on Agriculture I, II, III or Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I, II, III.

(If you take Special Lecture on Agriculture I, II, III, you cannot take Special Lecture on Interdisciplinary Science/Engineering I, II, III and vice versa.)

選択C  
Elective C  
For office use

### 履修登録カード(2026年4月入学) Registration Card (2026 April)

提出日 年 月 日  
Date 2027 4 15

学籍番号  
School Register Number

氏名 Name		主指導教員 Primary Academic Supervisor							
授業 科目名 Subject Name	特別講義 担当教員: 主指導教員 Special Lecture Lecturer: Primary Academic Supervisor		単位数 Credit	履修年次 Schedule					
				2026.4-	2026.10-	2027.4-	2027.10-	2028.4-	2028.10-
選択 科目 Elective C	生物(生産/環境/資源)科学 特別講義 Special Lecture on Science of Biological (Production/Environment/Resources)		1	1年前期 1st year 1st Semester	1年後期 1st year 2nd Semester	2年前期 2nd year 1st Semester	2年後期 2nd year 2nd Semester	3年前期 3rd year 1st Semester	3年後期 3rd year 2nd Semester
	担当教員: 主指導教員 Lecturer: Primary Academic Supervisor <b>Prof. _____</b> 先生								

←2027/Apr.

配置大学 (Gifu / Shizuoka) University

連絡先 (研究室) Laboratory / Phone Number \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

【Notes】

- 教育課程表により講義の開講予定時期を確認のうえ、履修年次に○を付けてください。
- 選択科目は、選択A、選択B、選択Cの科目群からそれぞれ1単位以上修得し、合計4単位以上修得してください。
- 提出する前にコピーを取って保管してください。
- 選択Cの履修登録カードは、履修年次の4月15日、10月15日までに、連合農学係へ提出してください。
- Please read carefully the curriculum and the syllabi before completing this form (Scheduled time of each subject is mentioned in each syllabus).
- Obtain at least one credit from each Elective group (Elective A, Elective B, and Elective C), and make it four (or more) credits in total.
- Be sure to keep in hand a copy of the original.
- Registration Card for Elective C should be submitted to the office by April 15 / October 15 of the year you plan to attend the class.

選択C  
Elective C  
For lecturer's use

### 履修登録カード(2026年4月入学)

提出日 年 月 日  
Date

担当教員殿 今学期に下記の科目を履修したいと思いますので開講願います。

氏名 Name		主指導教員 Primary Academic Supervisor							
授業 科目名 Subject Name	特別講義 担当教員: 主指導教員 Special Lecture Lecturer: Primary Academic Supervisor		単位数 Credit	履修年次 Schedule					
				2026.4-	2026.10-	2027.4-	2027.10-	2028.4-	2028.10-
選択 科目 Elective C	生物(生産/環境/資源)科学 特別講義 Special Lecture on Science of Biological (Production/Environment/Resources)		1	1年前期 1st year 1st Semester	1年後期 1st year 2nd Semester	2年前期 2nd year 1st Semester	2年後期 2nd year 2nd Semester	3年前期 3rd year 1st Semester	3年後期 3rd year 2nd Semester
	担当教員: 主指導教員 Lecturer: Primary Academic Supervisor <b>Prof. _____</b> 先生								

←2027/Apr.

配置大学 (Gifu / Shizuoka) University

連絡先 (研究室) Laboratory / Phone Number \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

学籍番号 School Register Number

氏名 Name

個人情報につき取扱い注意願います。

# 成績異議申立書

Objection of Grading Evaluation

年 月 日  
Date Year Month Day

連合農学研究科長 殿

To: The Dean of the United Graduate School of Agricultural Science, Gifu University

氏名 Name \_\_\_\_\_

所属 Course \_\_\_\_\_ 専攻

学籍番号 School Register Number \_\_\_\_\_

電話番号 Tel \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_年度\_\_\_\_\_学期の成績について、下記のとおり異議を申し立てます。

About \_\_\_\_\_AY\_\_\_\_\_Semester's result, I would file an objection as follows.

記 Note

授業科目名 Subject Name: \_\_\_\_\_

担当教員名 Lecturer: \_\_\_\_\_

申立の内容 Content of the objection \_\_\_\_\_

.....  
.....  
.....  
.....  
.....